



かくれんぼ たのしいな☆

楽しみにしていたかくれんぼを先日ホールでしました。朝、「今日かくれんぼするよ」と伝えると大喜びのどうぶつさんでした。お弁当箱（うんどうあそびで使用したもの）と布を使いお相手さんと「どうやったら見つからないかな？」など相談しながら隠れていました。すみれさんや、さくらさんがドキドキしていると「大丈夫だよ」と声をかけたり、足や手が出ているとゆりさんやばらさんが気づいてそっと布をかけてあげる姿がありました。遊び終えた後「楽しかった～」「もっとやりたい」と話していました。

お部屋のおべんとうばすの中にもどうぶつさんの写真が入り、周りにはぬいさしで作ったおべんとうばすが増えて賑やかになってきています。



この1年どうぶつさんと一緒におべんとうばすのあそびを考え、楽しく過ごすことができました。

ゆりさんは1年生に、ばらさん、さくらさん、すみれさんはひとつ大きいクラスになりますね。ドキドキするかもしれませんが、お相手さんやお友達と楽しく過ごしてもらえたらと思います。

「もうすぐ1年生！」～ゆりぐみ～

「どんなゆりさんになりたい？」と言って子どもたちと話し合った春。あれからもうすぐ1年が経とうとしています。「かっこいいゆりさんになる！」と言って色々なことに挑戦し、園で一番大きくなったことを感じながら過ごしてきました。秋には就学時検診でそれぞれの小学校に行く機会がありました。そのあとに「どんな1年生になりたい？」と聞くと、期待でワクワクする気持ち、ちょっぴりどきどきする気持ちを話してくれました。子どもたちの心にはいつでも頑張りたい気持ちがあります。しかし、自信の無さから頑張りたい気持ちを持続させることができないときもありました。そんなときには一度立ち止まり、自分がどうしたいのかを考え、そのためにはどうするのかを自分で決めて次に進めるように、私たち保育者は「ゆりさん」として求めてきました。がんばれたこと、がんばれなかったこと、失敗したこと、うまくいったこと、くやしかったこと、嬉しかったこと…。こうして経験したこと・感じたことは子どもたちの力になって、自信につながっていくと思います。

お相手さんや保育者のお手伝いをしてくれる姿は頼もしく、「ありがとう」と言うと、照れくさそうに「どういたしまして！」という姿はかわいくて心を温めてくれます。「やればできる」「みんなならできる！」自信をもって1年生になってください。

残りの園生活も、お友だちやお相手さん保育者と一緒に、ゆりさんらしく楽しく過ごしていきたいと思います。



☆☆ゆりさん ありがとう☆☆

4月からずっと一緒にいて、ばらさんはベット運びやテーブルふきん、お当番を教えてもらったり、すみれさんやさくらさんにはたくさんお手伝いをしてくれた大好きなゆりさんに『ありがとう』の気持ちを込めてプレゼントを作っています。すみれさんは、紙粘土を使って、さくらさんははさみ切りや色塗り、ばらさんはぬいさしや色塗りで作っています。「喜んでくれるかな」「好きな色は何かな」と話しながら作っています。またお別れ会で歌う、うたも練習しています。歌っていると淋しくなって悲しい気持ちになっているお友達もいますが、残り1ヶ月ゆりさんと一緒に笑顔いっぱいの思い出を作りたいと思います。